

31歳。明日への挑戦。

安江さんを応援しています！

榎原 定征 氏

半田高等学校同窓会東京終会 会長
(日本経済団体連合会 名誉会長)

母校・愛知県立半田高校は本年、前身の県立第七中学校が開校してから100周年を迎えます。

この節目の年に、後輩である安江さんが国政への挑戦を表明されたことに、同窓の一人として大変頼もしく感じています。ものづくり王国・愛知の地から、日本経済が発展する明るい未来を力強く描いていただきたいと、心から期待しています。



水谷 修 氏

夜回り先生

今、日本では7人に1人の子どもたちが貧困に苦しんでいます。また、多くの高齢者が生活に苦しんでいます。

その人たちを助け、忘れられた子どもたち、忘れられた高齢者をつくらない社会をつくる。のために、弁護士として汗を流して働いてきた安江のぶおさんは、絶対に必要な仲間です。皆さん、ぜひ安江さんをよろしくお願いいたします。



大村 秀章 氏

愛知県知事

ものづくりをはじめとする日本随一の産業集積地である愛知県では、今、次代を担う若者や女性の雇用促進などを力強く推進しています。

愛知をより元気に、一人一人が輝く街にしていくために、弁護士として生活者の声に寄り添い、奔走してきた安江さんに、強い期待を寄せています。“若者の代表”として、思う存分活躍していただきたいと思います。



織田 友理子 氏

車椅子ウォーカー代表



私は16年前、「遠位型ミオパチー」という筋肉が萎縮する難病の診断を受けました。電動車椅子を利用しながら、病に負けないとの強い心で活動しています。

安江さんは、愛知県弁護士会高齢者・障害者総合支援センター委員を務めてこられました。障がい者が生き生きと活動できる『心のバリアフリー』が広がる日本を共に築いていきたいと願っています。

PROFILE

- 1987年6月、名古屋市北区生まれ。31歳。弁護士。
愛知県立半田高校、創価大学卒。同法科大学院を修了した2013年、司法試験に合格。
- 2014年、愛知県弁護士会に登録。旭合同法律事務所に入所。愛知県弁護士会高齢者・障害者総合支援センター委員、愛知中小企業家同友会会員、日本交通法学会委員。
- 現在、公明党青年局次長、同中小企業活性化対策本部事務局次長、同愛知県本部副幹事長。
- 家族構成は、両親と兄、妹の5人家族。学生時代は陸上、テコンドーを経験。
座右の銘は「不可能とは、臆病者の言いわけである!」。知多市在住。

KOMEITO

安江のぶお NEWS

創刊号

発行日:2018年9月発行
発行元／安江のぶをお励ます会
名古屋市千種区小松町6-2-4 TEL.052-733-3327

公明党青年局次長
中小企業活性化対策本部事務局次長
愛知県本部副幹事長

やす え 安江のぶお

私は弁護士として誠心誠意で依頼者に向かいながら、離婚や相続、交通事故、債務整理など、一つ一つの問題を解決してきました。これまで携わった法律相談は、1000件を超えます。一人一人の声に寄り添う中、自身の新たな使命を自覚し、私は今こそ愛知から日本の確かな未来を開くために挑戦することを決めました。「子どもの笑顔が輝く未来づくり」「いのちと安全を守る愛知づくり」「若者が元気になる働きがいづくり」を訴え、実現していきます。皆さまからの温かいご支援を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

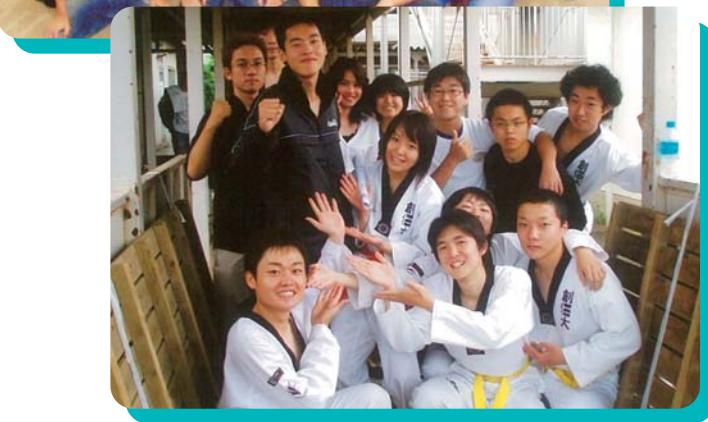
安江のぶおヒストリー

The history of Nobuo Yasue

「愛知生まれ、愛知育ち」

名古屋市北区で生まれ、小学2年生の時に知多市へ。働き者で真面目な父親と、祖母を在宅介護しながらも、いつも底抜けに明るい母親に伸び伸びと育てられました。

両親の姿から「困っている人のために尽くす人になりたい」と思うように、半田高校に進学し、勉強と部活動の陸上に明け暮れる中、学校で行われた法律家との懇談会がきっかけとなり、「正しいと思うことを貫く仕事」に憧れるようになりました。



「一人を守り抜く“街の弁護士”」

一人の声に寄り添う“街の弁護士”として、さまざまな悩みを抱える方々のために奔走してきました。特に、親族間の金銭トラブルに巻き込まれたご婦人に、迅速に助言したことで問題が解決し、涙を流して喜んでくださった姿は忘れられません。

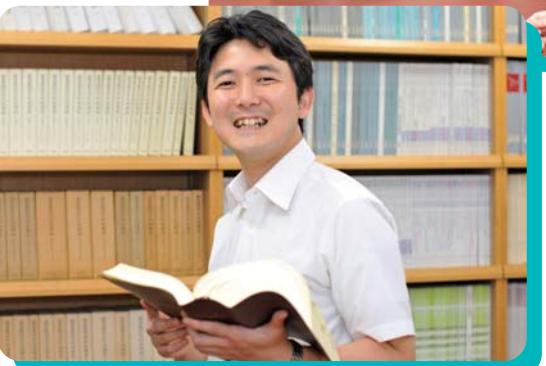
また、中小企業事業者の法律相談にも携わり、経営改善に向けた計画を策定。体当たりの仕事を通じて、一人を守り抜く、知見と現場感覚を磨いてきました。



「10人部屋の寮で鍛えた4年間」

創価大学に進学し、奨学金を学费にあてながら、10人1部屋の学生寮で4年間を過ごし、寮の後輩の相談役として奮闘の日々。大学3年時は、テコンドー部の部長も務めるなど、すべてに全力で取り組む中で、自身を徹底して鍛え抜きました。

そして庶民に尽くす弁護士をして、法科大学院に進学。1日10時間以上の猛勉強の末に2013年、念願の司法試験に合格することができました。



青年弁護士 “安江のぶお”

31歳。明日への挑戦。

子どもの笑顔が輝く 未来づくり

大胆に教育予算を増やす！

日本は今、少子高齢化が加速し、人口減少も進んでいます。だからこそ、未来を担う若者、子どもへの教育が何よりも大事です。日本の予算における教育費の割合は、先進国の中でも最低クラス。教育格差のない社会をめざす安江は、日本の教育予算を大胆に増やします。



いのちと安全を守る 愛知づくり

若者が活躍する災害ボランティア

毎年のように災害が起こる中、7月に豪雨被害が発生した岐阜県関市へ駆け付けた安江。災害ボランティアに汗を流す若者の姿を目の当たりにしました。若者の災害ボランティアを支援するとともに、迫り来る南海トラフ巨大地震に対し、公助の防災・減災対策で生活を守ります。



若者が元気になる 働きがいづくり

交通事故ワースト脱却で人命を守る

安江は、中学生時代に親友を交通事故で亡くしました。命の大切さを実感し「亡くなった友人の分まで頑張ろう」と心に決めました。愛知の交通死亡事故は、15年連続で全国最多。新技術を駆使して、交通死亡事故の削減に尽力することで命を守ります。



LINE@友だち募集中！

QRコードを読み取るか、LINEアプリの「友だち追加」→「ID検索」で、

[@yasue-nobuo]

と入力し、「追加」してください。

安江のぶお
ホームページ <https://yasue-nobuo.com/>

Twitter・Facebookもやっています！

Twitter [@yasue_nobuo](#)

Facebook <https://www.facebook.com/yasue.nobuo/>



メールマガジン配信！

今後、メールマガジンを配信し、安江のぶおの活動をご報告いたします。

QRコードから簡単登録

■読み取れない方は以下のアドレスに
「空メールを送信」

join@yasue-nobuo.com

■@yasue-nobuo.com のドメインを受信
できるように設定してください。

